

P T No. 83

ながの NEWS

2023
5
May



目次

- ・ 巻頭言 広報部長 鹿教湯病院 保高 慎司 2
- ・ おしらせ 3
- ・ こども福祉部情報 4
- ・ 学術の広場 5
- ・ おすすめ！の一冊 「脳卒中の装具のミカタ」 6
- ・ 北から南から 介護老人保健施設 御所苑 7
- 市立大町総合病院 8
- ・ 徒然なるままに 「現地観戦への願い」 9
- ・ 賛助会員広告 10



NEWS of
the NAGANO PHYSICAL THERAPY
ASSOCIATION

PT **ながの**
NEWS

No. **83**

巻頭言



広報部長
鹿教湯病院 保高 慎司

新年度となりました。引き続き県士会広報部の活動をよろしくお願いたします。

私は訪問リハビリに従事しております。3月～4月の時期、利用者さんとの会話は「福寿草がー」「梅の花がー」「桜がー」「花桃がー」と季節の移ろいと共に切り替わっていきます。畑作業の時期となれば「じゃがいもはー」「トマトの苗はー」と話ができ、利用者さんから「よく知ってるねー。畑やるだかい？」なんて言われる機会も増えました。訪問リハビリに従事し始めた当初は花の名前も、野菜の苗を植える時期もよく知りませんでした。数年かけながら利用者さんに教えて頂いたことが日常会話としてできるようになりました。私の場合は花や野菜の話題でしたが、日常会話にはその地域で暮らす方々の生活の「芯」があるように思えます。障がいや疾患により患者さん、利用者さんが抱える問題はさまざまかと思いますが、その方が暮らす地域を知ることによって想像できる、感じ取ることができる訴えや課題があるかと思えます。

「PT ながの NEWS」内には「北から南から」という理学療法士が在籍する長野県内の病院、施設の紹介コーナーがあります。毎号、各病院や施設が有する機能や特色などを紹介いただいています。自身の暮らす地域の病院や施設のこと、退院退所する患者さん、利用者さんの暮らす地域の病院や施設のこと等を知ることができるかもしれません。是非ともご一読ください。

○一般向け広報誌「ホット！PT」No.16が完成しました。
理学療法見学会、施設内でのイベントなどにご活用ください。
ご希望の方は事務局までご連絡ください。

理学療法士を知りたい人に、ホットな話題が満載

ホット！PT

PTはPhysical Therapist(理学療法士)の略称です。

一般社団法人 長野県理学療法士会 広報誌
PUBLIC RELATIONS MAGAZINE FOR NAGANO PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION

2023
No. 16

—理学療法士は「体づくり」と「生活動作」の専門家です—



Contents

P.02 理学療法・理学療法士ってなに？	P.06 理学療法士免許取得後の教育支援～生涯学習制度について～
P.03 理学療法士になるには？	P.08 病院で働く理学療法士の1日のスケジュール
P.04 理学療法士の活躍の場	P.10 長野県内の養成校の紹介

私たち（一般社団法人）長野県理学療法士会は長野県内に在籍する理学療法士の団体です。私たちの活動や、日々仕事で多くのお役に立てることを目指し、本誌を発行しております。
*一般社団法人「PT」のロゴは公益財団法人「PT」の登録商標です。

病院で働く理学療法士の1日のスケジュール

このページでは実際に働いている、理学療法士の1日のスケジュールをまとめました。日々の理学療法士はどんな仕事をしているのか？そのお話を詳しくご紹介します。

紹介してあるのはこの理学療法士の方です。よろしくお読みください！

それでは、こちらが理学療法士の1日をのぞいてみましょう！！

●●●とある病院で働く理学療法士の一日をのぞいてみましょう！！●●●

8:00 出勤～業務の準備
リハビリテーション室の掃除や治療器具の点検を行い、今日のリハビリテーション業務の準備を行います。

8:30 朝のミーティング
担当する種別・科・病棟、朝のミーティングに参加します。入院している患者さんの様子や治療法についてよく確認し、理学療法士同士で情報交換を行います。患者さんの様子を確認し、今日行うリハビリテーションの内容を確認していきます。

8:45～12:00 午前の診療
病棟や病室など患者さんの状態に合わせてリハビリテーションを行っていきます。この病院では「患者さん」1人当たり1日1回の診療時間（1時間）が基本です。実際に理学療法士が患者さんの体を動かす際には、医療機器を利用しながらのリハビリテーションも実施します。





理学療法士の活躍の場

●● 中枢神経疾患のリハビリテーション
脳卒中により、一部の脳細胞は壊死を受け、神経細胞が壊死するなどの障害を及ぼすが、脳の可塑性の原理により、壊死からのリハビリを行うことで、神経回路の改善を促れることがわかっています。このように脳が学習しながら、脳内を再構築し患者さんに対して、神経伝達から神経伝達などの物理療法手段を加えながら、適切な運動を行うことで、日常生活や社会生活に繋がる運動を行っています。

●● 心臓リハビリテーション
心臓が全身に血液を送るポンプの働きをしますが、心臓病や心不全などの病状が原因で心臓の働きが低下すると、円滑な血液の循環がなくなります。心臓の負担をかけることなく、多く運動や歩数計のカートレーニングを行い、同時に運動や歩数などの生活習慣を改善するための運動を行います。

●● 整形外科疾患のリハビリテーション
事故やケガなどで怪我をしてしまった後の日常生活に社会復帰を促したリハビリを行います。怪我を患った人にとって適切な回復期や回復ペースや痛みレベル等に対する適切なケアを提供していきます。

●● 呼吸リハビリテーション
肺の病気により呼吸機能が障害が生じると、呼吸困難が生じ、動くことができず日常生活が滞ります。日常生活に支障をきたすことにより、日常生活の機能や呼吸機能を最大限に引き出し、呼吸機能の改善、肺の運動などを促して、呼吸機能を改善し、日常生活が自立できるような状態に回復していくための治療です。






理学療法・理学療法士ってなに？

理学療法（Physical therapy）とは、病状やケガ、加齢、障害等によって日常生活に支障をきたした方々に対し、主として動き、座る、立つ、歩くといった基本動作能力の維持・改善を目的に、治療的運動、温熱、電気、光線、水などの物理的治療法を用いて行われる治療法です。

また、障害を抱えた状態であっても、より自立した日常生活を送れるよう、生活動作の改善や介助方法の提案をしたり、生活環境に対しては、住宅改修のアドバイスといった支援も行います。

近年では、障害予防や健康増進、スポーツ医学、心疾患、糖尿病といったが断層層の分野にも理学療法が導入されており、その対象は赤ちゃんから高齢者まで幅広い年齢となっています。

理学療法士とは上記の理学療法を実施する職業で、PT(Physical Therapist)とも呼ばれます。理学療法士は「理学療法士及び作業療法士」に属する国家資格であり、免許を取得するには、養成校を3年以上学び、国家試験の受験資格を得て試験に合格する必要があります。








● ながの こども療育用具・福祉機器展（Web 版） ●

11月1日よりホームページが公開となっています。

県内外の多くの業者様にご協力頂きました。ぜひ、ご覧頂き、福祉機器の情報を得る一つのツールとしてご利用頂ければ幸いです。公開期間は来年の福祉機器展開催までとなります。

ホームページアドレス <https://hukushikikiten.wixsite.com/naganokodomo>



● こども福祉部 部員募集 ●

こども福祉部では新入部員を募集しています。

主な活動は「小児リハビリテーション研修会」、「こども療育用具・福祉機器展」、「小児リハ施設見学会」を企画し開催していくことです。小児リハに関する相談や情報共有もできます。

小児リハビリを行われている方、これから始めようとされている方、まずはお気軽にご連絡ください。よろしくお願いたします。

連絡先：pt@shinano-iryo.or.jp

（こども福祉部部长：信濃医療福祉センター 古松）



● 信州リハビリテーション専門学校 青柳 省吾

2024年に20年ぶりに新紙幣の図柄が変わり、新1万円札紙幣の顔となる渋沢栄一。

日本資本主義の父として知られる実業家ですが、実は医療・福祉にも深い関係を持った人物です。

渋沢は、江戸の末期、現在の埼玉県深谷市で生まれました。幕末の動乱期を迎え、徳川一族に仕える侍になり、最後の将軍・徳川慶喜の弟・昭武に付き添ってヨーロッパに2年間滞在します。帰国した後は明治政府に仕えますが、渋沢は大蔵省を早々に退官し、ここから実業家としての人生をスタートさせます。その後、銀行設立や経済団体の設立・経営の他、福祉・医療への支援、教育機関の設立、震災復興など、1931年（昭和6年）に91歳で亡くなるまでに、約500の企業等の設立に尽力したと言われていいます。

渋沢栄一の活動で目を引いたのは、早くから福祉事業に取り組んだこと。

「パリのナポレオンの墓で見た傷痍軍人たち。彼らは不自由な身体ながら、各自ができる仕事を受け持っていた。」渋沢はそんな社会のありように胸を打たれた、と言ったそうです。

渋沢が活躍した1920年（大正9年）までは、福祉支援がほとんどありませんでした。社会福祉協議会は1908年に中央慈善協会という名称で始まり、民間人が自力で施設を設置し、生活困窮な人を支援しました。その初代の会長を務めたのが渋沢です。

また、渋沢は「養育院」の運営（現在の東京都板橋区、病院と研究所が一体となって高齢の患者を中心に、高度医療を提供する大規模総合病院「東京都健康長寿医療センター」の前身）にも関わっていました。

養育院はもともと、生活困窮者・病人・孤児・老人・障がい者など、社会的な弱者を保護するための施設として開設された施設です。江戸時代に設立された無料の医療施設「小石川養生所」をもとにして作られた養育所で、渋沢は開設当時、「七分積金」の管理を担当し、後に初代養育院長も務めています。

これらのことをきっかけに、渋沢は日本の社会福祉、医療事業に大きな足跡を残しました。日本の経済は渋沢含め多くの先駆者の努力の積み重ねで発展し、今日に至っているのだと改めて考えさせられます。

福祉も措置費の時代から支援費制度へ、障害者自立支援法から障害者総合支援法へと変わりました。

医療も、日進月歩、人のために発展し続けています。

往年には、設立に関わった様々な企業の役職を辞した渋沢ですが、教育には生涯関わり続けたとも言われています。

いつの時代も誰のために何をするのか考え行動することは大切です。

患者様・利用者様のため、学生教育においても今、私に取り組んでいることが少しでも後世に繋げられればと思っています。

参考文献

武井優, 渋沢栄一と社会事業, 鳥影者, 2021.

今井博昭, 「日本近代資本主義の父」の生涯, 幻冬舎, 2019

渋沢栄一, 論語と算盤, 角川ソフィア文庫, 2013

おすすめ！の一冊

会員の皆様のおすすめの書籍を紹介させていただきます。



タイトル：「脳卒中の装具のミカタ」

著者：松田 雅弘・遠藤 正英

出版社名：医学書院

私が今回紹介させて頂く本は「脳卒中の装具のミカタ」という本です。普段は装具の作製などに関して馴染みが無い方にもお勧めできる一冊ですので、このコラムを通して少しでも興味を持って頂ければ幸いです。

現在私は回復期病棟にて脳血管疾患の患者様を見ることが多く、歩容からどのような装具が適切であるかを判断する事に難しさを感じていました。先輩方に質問をするにしてもどのような装具を想定しているのか、日常のどんな動作をよくする事が目的であるのかなど予め考えを持っておく必要があります。そ

んな中読み始めた本が「脳卒中の装具のミカタ」です。

この本の良いところは二つあります。まず一つ目は、9章に渡って設けられている「Q & A」の内容を追っていくことで、装具について分かりやすく理解出来ることです。自分の抱えている疑問に近い物を探すことで、本のどの項目を見ればよいのかが分かりやすく、調べやすい事が利点であると考えます。内容に関しても挿絵や図が多く、小見出しで項目を分けているので、探しやすく読みやすい文章であると思います。

もう一つは、装具を取り巻く様々な要素について、しっかりと言及していることです。先ほど、この本の内容は9章に分かれているとお話しましたが、脳卒中の歩容と装具自体の知識について紹介されているのはたった3章までなのです。それ以降は装具での運動療法に関する話や、入院中に患者さん自身で装具を管理するための指導法、装具療法における多職種連携にまで説明が渡っています。作ることにに関してだけでなく、その後の事についてもわかりやすい解説が入っているのです。

装具の作製で悩んでいる方にはもちろんのこと、装具を使用した運動について悩んでいる方、生活期での患者様の装具に関わっていく方等にもオススメしたい一冊です。ぜひご一読頂けたらと思います。

鹿教湯三才山リハビリテーションセンター三才山病院 小幡 翔馬

●介護老人保健施設 御所苑

篠原 達也

当施設は、上田市御所に平成2年4月に開設され、現在は入所（定員100名）、通所リハビリ（定員80名）、訪問リハビリ、訪問看護、居宅介護支援センター、包括支援センターの事業所があります。

リハビリスタッフは入所PT4名、OT1名、通所PT4名、OT1名、訪問OT4名、非常勤ST1名でリハビリを行っています。また、令和4年8月より入所はスタッフを増員し、超強化型を算定開始となり、今まで以上に在宅生活を意識した密なりハビリを行えるよう対応しています。当施設は施設型・通所型・訪問型サービスと、それらをマネジメントする居宅介護支援・包括支援センターがあります。利用者様を多職種共同で連携して支えていくことがしやすい、地域包括ケアシステムが整っているのが最大の特徴です。これからも介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で、自分らしい生活を最後まで続けられるように支援していきます。



●市立大町総合病院



藤澤 大輝

当院は長野県大北地域にある市立総合病院です。病床数は一般病床 147 床（内 地域包括ケア病床 48 床）、療養病床 48 床、感染症病床 4 床の計 199 床となっています。リハビリテーション科スタッフは PT14 名、OT6 名、ST2 名（内 訪問 PT2 人 老健 PT2 人 OT1 人）が所属しています。当院リハビリテーション科は、高齢者が多いという地域的な背景もあり脳血管障害・骨関節疾患・廃用症候群に対し入院後早期から ADL 向上に向けて積極的なリハビリテーションを行っています。

また、平成 28 年より市包括支援センターからの委託事業として、現 介護予防・日常生活支援総合事業（通所 C、訪問 C）や個人団体、各地区からの運動指導（健康づくり）や生活指導の依頼があり地域活動へも積極的に対応しています。

地域の方々の健康寿命への意識付けや、住み慣れた地域で最期まで暮らせる地域包括ケアシステムの一役を担えるようお手伝いしていきたいと考えています。



『現地観戦への願い』

鹿教湯病院
高橋 翼

突然ですが、皆様は何か熱中できるものはありますか。新型コロナウイルスの蔓延、物価上昇などネガティブな情報がメディアで取り上げられる中、昨年の11月は日本中を熱狂させる出来事がありました。それは4年に1度開催されるワールドカップ（以下：W杯）で、日本代表が格上のドイツ、スペインを破る素晴らしいパフォーマンスを見せてくれたことです。私も仕事に支障のない範囲でTV観戦していました。W杯期間中は職場全体が盛り上がり、一体感がありました。

さて冒頭の問いですが、私はサッカー観戦が生活の一部となっています。国内の「鹿島アントラーズ」というチームが好きで、幼少期からよく家族で試合を見に行っていました。約3年間は現地観戦できていませんが、現在は動画配信サービスを活用しLIVE観戦しています。W杯で活躍した選手の大半は、国内（Jリーグ）で才能を開花し、海外のクラブチームに移籍し活躍しています。国内と海外ではサッカーのレベルに差はあると思いますが、チームを後押しするサポーターの熱量や臨場感は変わらないと思います。そのJリーグも2月から2023年シーズンが始まります。2026年のW杯の舞台で、あの感動を体験する選手が自分の応援するチームの選手だったら…

先日、政府は新型コロナウイルスの感染法上の分類を今年の5月より2類→5類に引き下げる方針を決定しました。「今年こそ現地観戦に行く!!」その思いで日々の診療に努めています。



賛助会員広告

車イス・介護用品・福祉機器
身体障害者用自動車運転装置

製作・販売・レンタル

Mitsui **マツイ商会(有)**



本社 〒390-0827 松本市出川2丁目19-6
☎ (0263) 87-2255・FAX (0263) 25-5577
長野営業所 〒381-2204 長野市真島町真島1286
☎ (026) 285-6070・FAX (026) 285-6139

福祉用具のレンタル・販売・住宅改修
CARE 介護ショップ **サクラケア**

千曲店 /TEL(026)273-4115 佐久店 /TEL(0267)64-5115
長野店 /TEL(026)223-4115 塩尻店 /TEL(0263)59-4115
長野北店 /TEL(026)252-4115 伊那店 /TEL(0265)77-4117
長野南店 /TEL(026)299-4115 松本店 /TEL(0263)78-6311
上田店 /TEL(0268)21-4115 上越店 /TEL(025)531-0553
中野店 /TEL(0269)24-6775

長野県内10店舗のネットワークで県内どこでも
安心のサービスをお届けします。

URL <http://www.sakura-care.co.jp/>

有限会社

アルテックブレース

愛知県一宮市猿海道2-11-9
〒491-0838
TEL 0586-23-6808
FAX 0586-23-6818

「ゲーム」×「リハビリ」で
“つらい”から“楽しい”へ

自分の体が
ゲームのコントローラー!

TANO



キッセイコムテック株式会社 公共・医療ソリューション事業部
TEL :0263-40-1122 E-mail : motion@comtec.kicnet.co.jp

長野県理学療法士会員の皆様の
一生の安心をお手伝いしたい……

「生きる」を創る。

Aflac

アフラックサービスショップ (株) エヌアイ
募集代理店

フリーダイヤル 0120-14-6465
〒388-8018 長野市篠ノ井西寺尾2436-1

有限会社

古瀬義肢製作所

松本市沢村2-2-30
〒390-0877
TEL 0263-33-4586
FAX 0263-33-3066

ウィールチェアー中部株式会社

(H22.8 社名変更しました)

〒407-0003

山梨県韮崎市藤井町北下条 1140-11

TEL 0551-23-4368

FAX 0551-23-4369

土屋メディカル株式会社

長野店

〒381-2246

長野市丹波島2丁目10-12

TEL 026-283-7070

運動計測なら

おまかせください



ワイヤレスで動作解析

8チャンネル小型無線モーションレコーダ

マイクロストーン株式会社

〒385-0007 長野県佐久市新子田 1934

URL : <http://www.microstone.co.jp>

もっとたくさんの笑顔のために

地元で介護のお手伝い

福祉用具のレンタル・販売・住宅リフォーム

障害者福祉・介護食 etc.

有限会社 ケーアンドケーメディカル



長野県佐久市白田 1935

TEL0267-82-0239 FAX0267-82-0026

URL : <http://www.kk-medical.co.jp>

三方よし。

「賢く手を売らずに世間と」
近江商人の理念である「三方よし」の原点は
中村治兵衛翁が採った「株した産物あるをよし、
そとば、たふ念地固（商内）参り候て、
この商内物への商の人一切の人々、
心より着申され候うと、自分の事は思はず、
皆人々様と書かれています。
私たちが日本メディカルリンクは、
この精神を現代に生かすお客様、私たちが、
そして地域社会がよりよくなるよう、
医療機器の取り扱いに努めています。



Seiei Alles Sante 中日本メディカルリンク株式会社

■本社 〒390-0873 松本市丸の内9-1 TEL:026338-8411 FAX:026338-8286
■長野事業所 〒381-0203 長野市大田島3107-1 TEL:026521-1380 FAX:026521-1248
■松本営業所 〒385-0011 松本市野々原1-27-6 TEL:026768-8810 FAX:026768-8479
■安曇野事業所 〒399-0204 安曇野市穂科高家2287-2 TEL:026637-6329 FAX:026637-6333
■伊那営業所 〒398-4511 上伊那郡穂積村田島556-3 TEL:026557-2281 FAX:026574-1036
■高品管理センター 〒399-8204 安曇野市穂科高家2287-2 TEL:026637-2020 FAX:026637-13022
■伊那営業所9号 〒395-0004 長野市島名法野2151-1-1 TEL:026555-1160 FAX:026555-1161 (ヘルスマテック)
■介護用品事業所 〒389-0873 松本市丸の内8-1 TEL:026332-4124 FAX:026332-6115

アフラックサービスショップ
株式会社 エヌアイ

「生きる」を創る。

Aflac

長野店 フリーダイヤル 0120-14-6465
〒381-8018 長野市篠ノ井西寺尾2436-1

上田店 フリーダイヤル 0120-65-4427
〒386-0002 上田市住吉287-5

PHILIPS

気道クリアランスの
維持・向上をサポート

カフアシスト E70は、患者さんの咳の代用として、
気道クリアランスを維持するための
非侵襲的な排痰補助装置です。
Together, we make life better.

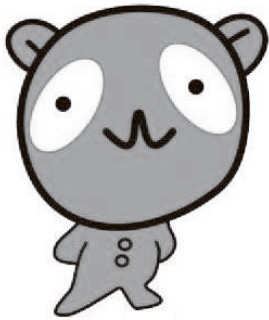
Innovation #you



気道粘液除去装置 カフアシスト E70

製造販売業者 株式会社フィリップス・ジャパン
〒108-8507 東京都港区港南2-13-37フィリップスビル
睡眠・呼吸製品のお問い合わせは地域の事業所まで
松本支店 Tel.0263-29-3001

※本機は、5年間保証です。製造番号保証番号: 22530023003020000。製造国: 中国。/ 保証期間: 保証期間満了後、
故障が原因で修理が必要となる場合は、修理料が無料です。/ 保証期間満了後は、修理料が別途必要です。
©2013 Philips North America LLC. All rights reserved.



義肢・装具・車椅子
リハビリ用品等
御用命下さい

長野営業所
松本市大字島立330-1
(TEL) 0263-48-2061
本社
愛知県小牧市大字林
210番地の3
(TEL) 0568-47-1701

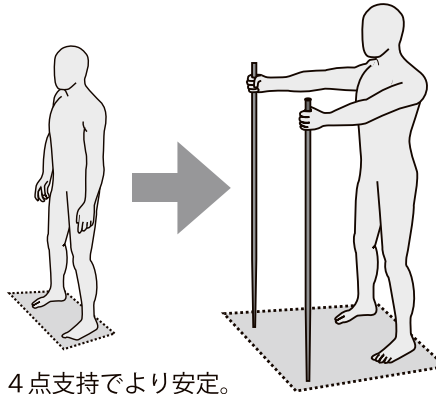
確かな知識と技術
温かいハートで
求められる製品をお届けします

株式会社 **松本義肢製作所**
しあわせをかたちにする人と技術の会社です

新しいウォーキングスタイルの提案

あんしん2本杖

4点支持により転倒を予防、
これからの杖のカタチです。



4点支持でより安定。

あんしん2本杖 税込 ¥7,875 (2本1組)
色：ブラウン、イエロー



お問合先

株式会社 **シナノ**

〒385-0022 長野県佐久市岩村田1104-1
TEL.0267-67-3321 FAX.0267-67-3326



PT・OT・STのための
総合オンラインセミナー

リハノメとは

「リハノメ」はPT・OT・STのための、
どこでも学べるオンラインセミナーサービスです。
臨床に悩むPT・OT・STのために、
各分野の専門家が臨床経験や研究成果に
基づいた知識・技術をお届けいたします。

どこでも
学べる

日本最大の
講師数

オフライン
再生対応

定額見放題

POINT 4

豪華講師陣が
続々登壇!

1ヶ月見放題プラン

通常料金 3,080円が初回限定で...

980円 (税込)

お申込は
こちら



理学療法士 / 国際医療福祉大学大学院
医療福祉学研究科 福祉支援工学分野 教授
石井 慎一郎先生

理学療法士 / さとう整形外科
赤羽根 良和先生

法人様向けプランも
ご用意しております
詳しくは公式 HP まで!

リハビリテーションを
『かたち』にする会社



〒461-0004 愛知県名古屋市長区葵 1丁目26-12 IKKO新栄ビル 6階

お問い合わせは
こちらまで
お願いいたします

✉ seminar@gene-llc.jp
Tel.052-325-6611

リハノメ 検索



原稿掲載依頼

「PT ながの NEWS」へ原稿の掲載をご希望される方は、広報部までご連絡をお願い致します。
メールアドレス：kouhou-pt@kakeyu-hp.com



発行 一般社団法人 長野県理学療法士会
代表 佐藤博之（飯田市立病院介護老人保健施設ゆうゆう）
編集 保高慎司（鹿教湯三才山リハビリテーションセンター）
藤原印刷株式会社
事務局 〒380-0836 長野県長野市南県町 685-2 長野県食糧会館 5F
（一社）長野県理学療法士会 事務局
TEL 026-234-3540 FAX 026-234-3550
ホームページアドレス <https://ptnagano.or.jp>